

長松小の合言葉

㊦ なかよく ㊦ がんばる ㊦ 学び合う ㊦ 積み重ねる



ながまつ通信 34号

長松小
学校通信
2026.9.4

大雨や台風に備えて～水害から子どもたちを守るために～

近年、全国各地でゲリラ豪雨や大型台風による激甚な水害（浸水や土砂災害）が多発しています。いつ、どこで大規模な災害が起きてもおかしくない時代になってきたのではないかと考えています。学校と家庭、地域が一体となった「日頃からの備え」を心がけたいところです。今回の学校だよりでは、水害に備えて確認しておきたいことなどをお伝えします。（AIの情報も参考にいたしました）

1. 登下校の判断と学校からの連絡について

急な下校時間の変更や引き渡しを行う場合は、【はなまる連絡帳のメール】および学校ホームページにてお知らせします。いざという時のためにも、日頃から学校からの「はなまるメール」はすぐに確認いただきますようお願いいたします。

2. 登下校時の安全指導（御家庭でのお願い）

①危険な場所へ近づかない

冠水した道路、増水した河川や用水路には絶対に近づかないよう、お子様へ繰り返しお話しください。特に、濁った水でおおわれた道路は、マンホールの蓋が外れていても見えずに大変危険です。

②雨具の安全な使用

激しい雨や風の日、傘で視界が遮られたり、周囲の音が聞こえにくくなったりします。なるべく明るい色のレインコートを着用するなど、安全な登下校への御協力をお願いします。

3. 各御家庭での「避難経路」の確認

①通学路の危険箇所のチェック

大雨が降った際、通学路のどこが冠水しやすいか、崩れそうな斜面がないかなどを、お子様と一緒にハザードマップ等で御確認ください。

②緊急時の避難先・連絡方法の共有

万が一、登下校中に身の危険を感じた場合の「駆け込み寺（避難できる場所）」や、家族間の連絡方法（例：伝言ダイヤル「171」、決めた人を中継にして無事を伝えるなど）についてあらかじめ話し合っておくようお願いいたします。

学校でも引き続き、気象情報の早期把握と、子どもたちへの安全指導を徹底してまいります。御家庭におかれましても、日頃からの備えと、緊急時の冷静な御対応をよろしくをお願いいたします。

→
学校周辺も
1～3mの浸
水想定区域に
なっています。
（唐津市防災
マップより）

